

就職プロセス調査 2019年卒 調査報告書

—2019年3月度（卒業時点）—

【目次】

目次・調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2		
I 就職活動中の大学生の志向（卒業時点）		III 学生の声	
卒業後の志望進路、就職活動実施率・・・・・・・・	3	1) 学業・就職活動・プライベートの時間割合、 地方で働くことについて・・・・・・・・	5
II 内定企業（卒業時点）		2) 「就職活動」について 感じていることや考えていること・・・・・・・・	6
就職内定率、内定企業の志望度、入社意向、 進路確定率・・・・・・・・	4	データ集・・・・・・・・	8

【調査概要】

調査目的：大学生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

集計方法：大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、**ウェイトバック集計**を行っている

※ 調査報告書は大学生（大学院生を除く）のみを集計

【2019年卒：2019年3月度（卒業時点）】

調査対象：2019年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2019』（※）にて2017年11月24日～12月8日、2018年1月16日～3月31日、5月18日～6月14日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生5,167人（内訳：大学生4,038人/大学院生1,129人）

調査期間：2019年3月15日～3月19日

集計対象：大学生 1,087人

※ リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト <https://job.rikunabi.com/2020/>

【2019年卒：2018年12月1日時点】

調査対象：2019年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2019』にて2017年11月24日～12月8日、2018年1月16日～3月31日、5月18日～6月14日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生5,185人（内訳：大学生4,052人/大学院生1,133人）

調査期間：2018年12月3日～12月10日

集計対象：大学生 1,243人

【2018年卒：2018年3月度（卒業時点）】

調査対象：2018年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2018』にて2016年11月15日～11月28日、2017年1月12日～1月23日、1月26日～2月6日、3月24日～4月6日、5月25日～5月30日、6月7日～6月12日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生5,925人（内訳：大学生4,845人/大学院生1,080人）

調査期間：2018年3月16日～3月22日

集計対象：大学生 1,272人

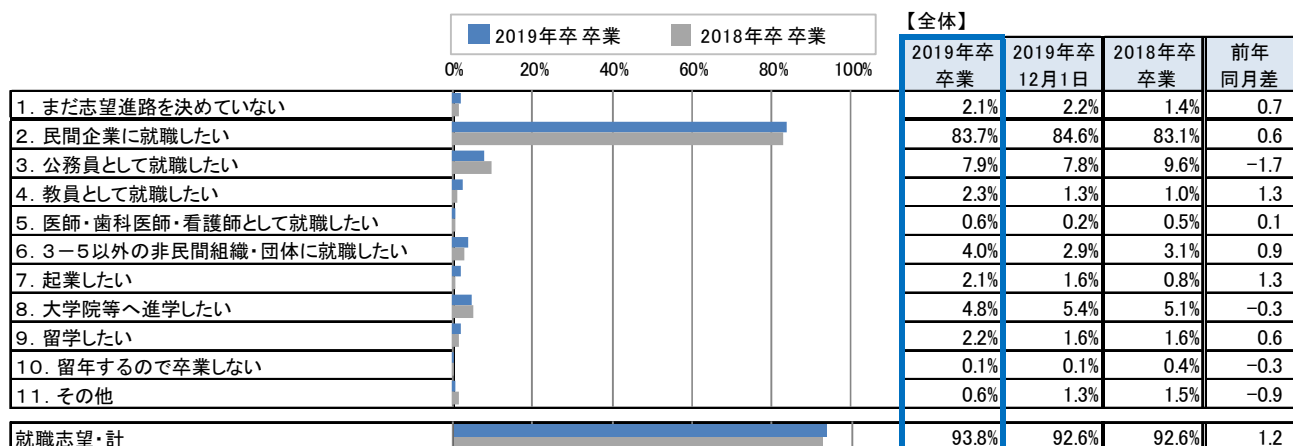
＜用語の定義＞

- 就職志望者 = 当月、就職を志望している者
- 就職活動実施者 = 当月、就職活動を実施している者
- 就職内定取得者 = 当月までに内定（内々定）の取得経験のある者
- 進路決定者 = 当月、進路が確定している者

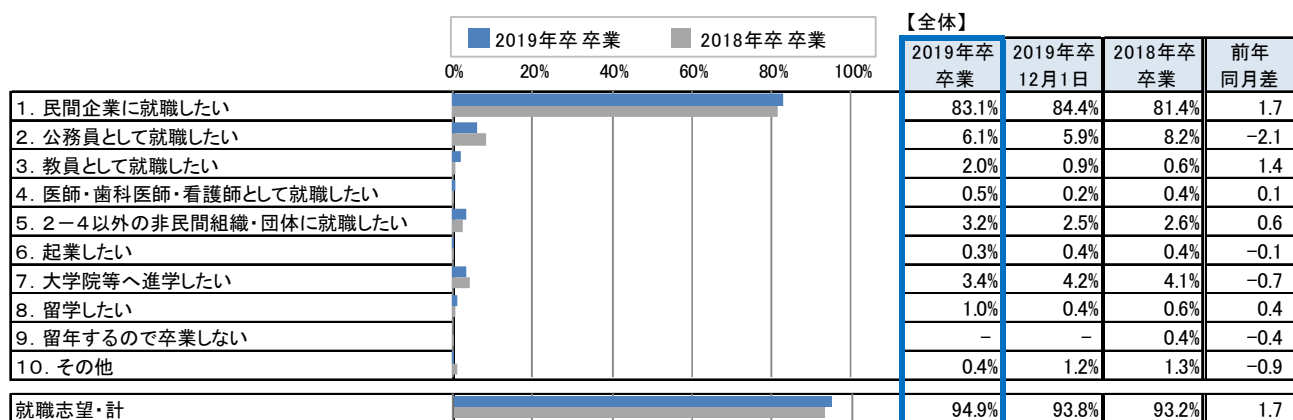
I) 卒業後の志望進路、就職活動実施率（卒業時点）

- 卒業時点における大学生の卒業後の志望進路は「民間企業に就職したい」（83.7%）が最も高く、次いで「公務員として就職したい」（7.9%）の順であった。
- 志望進路のうち、第1志望は、同様に「民間企業に就職したい」（83.1%）が最も高かった。
- 卒業時点における就職志望者の就職活動実施率は3.0%で、前年同月と同水準であった。

■ 卒業後の志望進路（全体／複数回答）



■ 卒業後の志望進路【第1志望】（志望進路決定者／単一回答）



■ 就職志望者における就職活動実施率（就職志望者／単一回答）

【全体】

	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体	3.0%	4.5%	3.5%	-0.5

Ⅱ) 就職内定率、内定企業の志望度、入社意向、進路確定率（卒業時点）

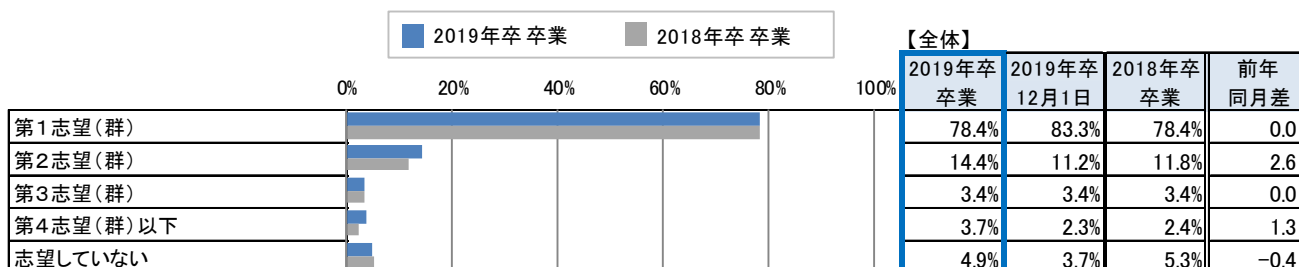
- 卒業時点での就職志望者のうち、大学生の就職内定率は95.9%で、前年同月と同水準であった。
- 内定を取得している企業の志望度は、「第1志望（群）」が最も高かった。
- 内定を取得している企業の入社意向は、「入社したい・計」が95.0%、「入社したくない・計」が1.7%であった。
- 大学生の卒業後の進路確定率は95.5%で、前年同月と同水準であった。

■ 就職志望者における就職内定率（就職志望者／単一回答）

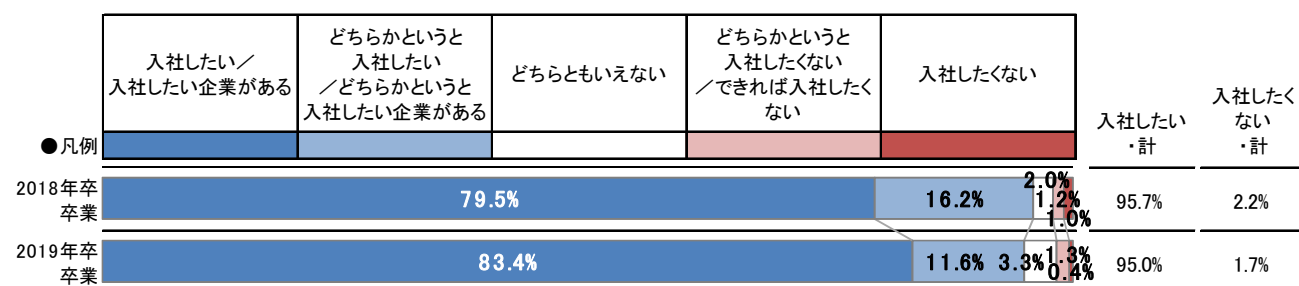
【全体】

	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体	95.9%	95.4%	96.7%	-0.8

■ 内定企業の志望度（就職志望者・1社以上内定保有者／複数回答）



■ 内定企業の入社意向（就職志望者・1社以上内定保有者／単一回答）



■ 卒業後の進路確定率（全体／単一回答）

【全体】

	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体	95.5%	93.4%	96.0%	-0.5

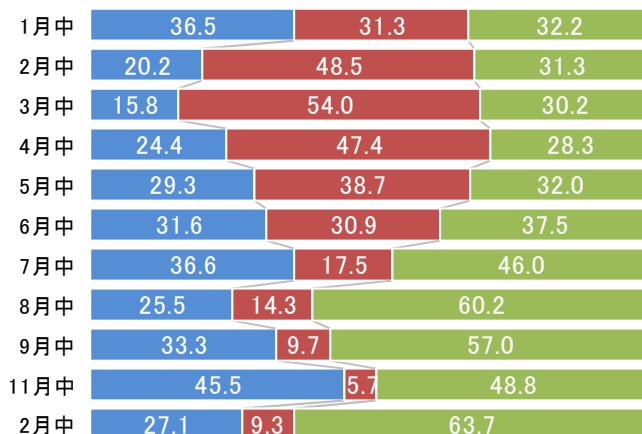
Ⅲ-1) 学業・就職活動・プライベートの時間割合、地方で働くことについて

- 2月中の大学生の時間割合を見ると、「プライベート」が最も多く、63.7と前年同月と同水準であった。また、「学業」は27.1、「就職活動」は9.3とそれぞれ前年同月と同水準であった。
- 地方で働くことについて、「働きたい・計」の割合を見ると、33.4%であった。

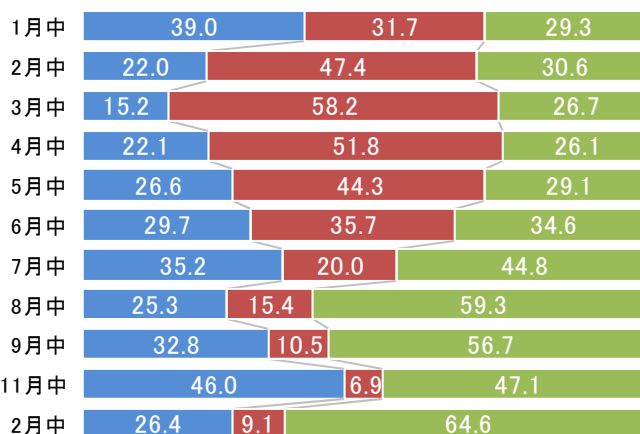
■ 学業・就職活動・プライベートの時間割合（就職志望者／実数回答）

	学業	就職活動	プライベート
●凡例			

<2019年卒>



<2018年卒>



■ 地方で働くことについて（就職志望者／単一回答）

	働きたい	どちらかという 働きたい	どちらとも いえない	どちらかという 働きたくない	働きたくない	働きたい ・計	働きたくない ・計
●凡例							
2018年卒 卒業	13.6%	19.4%	26.0%	24.1%	16.9%	33.0%	41.0%
2019年卒 卒業	17.6%	15.8%	27.4%	22.6%	16.5%	33.4%	39.1%

Ⅲ-2) 「就職活動」について感じていることや考えていること

コメント	学校種別	文理	地域
いろいろなジャンルの業界を見ておいたほうがよかったかなと思う。	大学生	文系	北海道・東北
就職活動内で少しではあるが、社会を知ることができ、人間として成長できたと思った。	大学生	文系	北海道・東北
しっかりと準備をしておいたので、心配していたほど大変だとは感じなかった。ただ制度的に問題があるとも感じており、全ての学生が自分の能力をアピールしきれる場にはなっていないと感じる。もっと就職活動の型が自由になれば良いと思う。	大学生	文系	北海道・東北
大学生になってから初めて自分の働きたい企業について考えたが、大学に進学している時点である程度選択が狭まっていたため高校生のころから自分の働くビジョンを持って進路選びをすることも出来たと思った。	大学生	文系	北海道・東北
就活イベントのアルバイトに参加して、あの手この手で学生を会場にとどめさせようという運営の仕方から、より一層売り手市場であることを実感しました。	大学生	文系	北海道・東北
人前で話すことが非常に苦手な私にとっては就職活動は辛いものだったと、今思い返してもそう感じる。正直、経験するのは一度きりでいいと思った。	大学生	文系	北海道・東北
就活スケジュールの前倒しは構わないが、合理性の低いマナーやルールは徐々になくなってほしいと思った。	大学生	文系	関東
今、ちょうど20卒と思われる人がスーツ姿で街中を歩いているのを見ると、一年前の自分が思い出されるが、最も大変だったのは3月だったと思う。なぜなら、多くの企業の会社説明会に参加しつつ、エントリーシートを書かなくてはならなかったからだ。今思えば、良い経験だった。	大学生	文系	関東
自分が想像していたような展開には全くならず、運の良さあしも絡んでいるような気がしてそれが逆に面白かった。	大学生	文系	関東
進学など就職しないにしても、就活のような活動は、社会を知るために大事なものでぜひ経験するべきだと思う。	大学生	文系	関東
始めるときも終わるときもタイミングはすべて自分自身で決めるため、活動の自由度は高いが、その分これからの自分の人生に対する責任も重大なものだと思いました。	大学生	文系	関東
内定をいただくまでが就職活動ではなく、その先の長い未来の始まりであったのだと最近特に思います。	大学生	文系	関東
就職活動で内定をもらうことがゴールではなく、就職活動を経験してようやく社会人として活躍するためのスタート地点に立ったと思っている。	大学生	文系	関東
就職活動中は辛いこともあったけど、終わってみると自分から進んで行動するようになったり、色々なことを調べたりするようになり、自分自身が成長できる期間だったと思う。	大学生	文系	関東
社会人として必要なことが濃縮されているので社会人の第0段階だと思います。	大学生	理系	関東
辛く、理不尽なこともあったが、将来の事を深く考えられた良い機会だったと思う。次の年度の就職活動が始まっているが、知り合いが困っていたら、できる範囲でサポートしたいと思う。	大学生	理系	関東
現在は、1つ下の後輩に就職活動のアドバイスを求められることが多いが、それに応えていく中で、改めて自分の就職活動の反省点を見直すきっかけになった。	大学生	理系	関東
とりあえず、就職できてから、また新しいことをかんがえたり、長い目でものを考えようと思う。	大学生	理系	関東
こちらから願い下げだ、という会社もいくつかあった。これから社員として学生に接していくときに、そうならないよういかしたい。	大学生	文系	中部
大失敗したと感じている。入社してある程度の知識とスキルをつけた後転職をする予定。	大学生	文系	中部
自分の性格を知る機会が貴重だと思った。また、世の中にどのような企業が存在していて、どのような意識で働いているか知ることができ、世界が広がった気がする。	大学生	理系	中部
一瞬で終わってしまった。ベストを尽くせたのかどうか心配である。	大学生	理系	中部
やはり、きつかったし辛かったが早めに動いておいてよかった。大学3年の夏からインターンに行き、自分のやりたいことを探っておいたことで、解禁後すぐ動くことができた。	大学生	理系	中部
選考基準の不明確さ、スケジュールが全く守られていない点、地方学生が不利な点など、まだまだ改善すべき点は多い。	大学生	文系	近畿
想定していたよりも大変だったと感じる。活動中は忙しくて、あまり色々と考えることができなかった。内定を得ることだけを目標とせず、もう少し将来のことやワークライフバランスについても考えるべきだったと思う。	大学生	文系	近畿

※ 文章は原則として、原文そのまま掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)

Ⅲ-2) 「就職活動」について感じていることや考えていること

自分や自分の周りは6月ごろには就活を終えている人が多かったが、まだ内定がなく就活をしている人もいると聞いて複雑な気持ちになった。今の世の中何かしらの形では働けると思うので、就職先が決まっていな人は本人の理想が高すぎる部分もあるのでは思った。	大学生	文系	近畿
残りの学生期間が少なくなってきた、これから社会人になるのがすごく不安になってきた。	大学生	文系	近畿
働いてみないとどうしても見えないモノだったり、就職活動という節目だけで将来の職業を確定するのは難しいと思った。	大学生	文系	近畿
就職活動は全てじゃないが、自分の人生設計のいいきっかけになる。妥協はしてはいけない。	大学生	理系	近畿
自分はずまく就職活動を終えることができたが、情報解禁など日にちが決まっていることが原因で会社から答えを急がされたり、それまでに内定まで進ませようとするような動きがあったりと、企業都合で動かざるを得ないことが多く、厄介なことが多かったと思います。	大学生	理系	近畿
終わってみるとあっさりしたものだったが、活動中は緊張しやすい性格もあり常に緊張状態が続いて精神的に辛かった。	大学生	文系	中国・四国
自分を見つめ直し、社会人としての心構えを持たた。	大学生	理系	中国・四国
とにかくきつかったです。また、就職が成功したのか失敗したのかはよく分かりません。	大学生	文系	九州
「将来やりたいこと」ではなく、「将来在りたい姿」「過ごしたい生活」について考えながら就活すれば良かったと思っています。やりたいことは、最後まで見つけられなかったからです。	大学生	文系	九州
早い時期からの積み重ねが大切。日頃から自分の考えを持つように癖をつけた方がいい。	大学生	文系	九州

●参考／大学院生

コメント	学校種別	文理	地域
今までの活動や選択が正解だと確信できないことが辛い。これから先の不安が大きい。	大学院生	理系	北海道・東北
勤務地的に後悔がある。もっと自分の希望に沿う企業があるような気がするが、就職活動中のことはトラウマになっており、2度とやりたくないと思っている。	大学院生	理系	北海道・東北
今はもう就職先が決まっているので安心だが、もしかしたらいつか転職する可能性もなくはないので、ネットの就活関連の記事は今でも気にしている。	大学院生	理系	北海道・東北
様々な企業の内情を知れて面白かったが、個人の能力に依存する競技のように感じた。新卒一括採用の是非についてももう少し各界で議論されてもいいと思う。	大学院生	文系	関東
就職活動が成功したかどうかは実際に会社に入って仕事をしてみないとわからないと思う。	大学院生	文系	関東
学業・研究と両立するのが難しい。もっと効率的に進めたかった。	大学院生	理系	関東
開始時には思ってもなかった企業から内定をもらうこともある。何が起るかわからない。	大学院生	理系	関東
就職活動をしていたときは、しんどいとか、制度に不満を持っていたりしたが、今現在は無事に終わったということもあり、特になにも考えていない。なんだかんだ、今の就職活動の形は間違っていないのではとも思う。	大学院生	理系	中部
ネットでの説明会など、地方学生でも同じように就職活動の行える環境がより普及すれば良いと思います。	大学院生	理系	中部
就活そのものよりも、石川-東京間の移動が大変でした。	大学院生	理系	中部
最初はESや履歴書の作成に戸惑ったり、上がり症だったので面接でつまづいたりしたが、良い経験だったと思う。	大学院生	理系	近畿
就職活動は自分の人生を決める機会だったこともあり、非常に苦しくよく悩んだ。しかし、今となってはより幸せな人生を歩む上で、必要な時間だったと感じている。逃げずに、よく考えて悩むことが就職活動で重要なことではと思った。	大学院生	理系	近畿
大変でしたが、これを踏んだからこそ社会人になれるのだと思います。	大学院生	理系	近畿
自分自身を見つめ直す良い機会だった。社会人としてのマナーなども身につけられた。	大学院生	理系	中国・四国
入社目前のこの時期でも、就職活動に正解はないなと感じる。	大学院生	理系	中国・四国
はっきり目的意識を持っていないと採用側はわかるため、進学と迷っている時点で活動するべきではなかった。	大学院生	理系	九州

※ 文章は原則として、原文そのまま掲載しています。(明らかな誤字・脱字のみ修正)

データ集

《データ集》 I) 卒業後の志望進路、就職活動実施率（卒業時点）

■ 卒業後の就職志望率（全体／複数回答）

		2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体		93.8%	92.6%	92.6%	1.2
文理	文系	94.9%	94.5%	95.2%	-0.3
	理系	91.7%	88.6%	87.2%	4.5
性別	男性	92.0%	90.8%	90.4%	1.6
	女性	96.0%	94.7%	95.3%	0.7
地域	関東	93.7%	94.2%	93.2%	0.5
	中部	94.6%	93.4%	93.4%	1.2
	近畿	94.1%	90.9%	91.4%	2.7
	その他地域・計	93.2%	91.2%	91.8%	1.4

■ 卒業後の就職志望率【第1志望】

（志望進路決定者／単一回答）

		2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体		94.9%	93.8%	93.2%	1.7
文理	文系	96.7%	96.2%	96.3%	0.4
	理系	91.3%	88.8%	87.0%	4.3
性別	男性	93.2%	91.3%	91.3%	1.9
	女性	97.0%	96.8%	95.6%	1.4
地域	関東	94.7%	95.1%	93.5%	1.2
	中部	94.7%	92.4%	93.5%	1.2
	近畿	96.2%	92.8%	92.0%	4.2
	その他地域・計	94.0%	93.5%	93.8%	0.2

■ 卒業後の志望進路（全体／複数回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
1. まだ志望進路を決めていない	2.1%	2.2%	1.4%	0.7	2.5%	2.5%	1.4%	1.1	1.1%	1.5%	1.3%	-0.2
2. 民間企業に就職したい	83.7%	84.6%	83.1%	0.6	83.9%	85.6%	85.3%	-1.4	83.4%	82.3%	78.5%	4.9
3. 公務員として就職したい	7.9%	7.8%	9.6%	-1.7	9.0%	9.0%	10.2%	-1.2	5.7%	5.3%	8.5%	-2.8
4. 教員として就職したい	2.3%	1.3%	1.0%	1.3	2.5%	1.3%	1.0%	1.5	1.8%	1.1%	0.9%	0.9
5. 医師・歯科医師・看護師として就職したい	0.6%	0.2%	0.5%	0.1	0.3%	-	0.1%	0.2	1.2%	0.6%	1.2%	0.0
6. 3-5以外の非民間組織・団体に就職したい	4.0%	2.9%	3.1%	0.9	4.4%	3.0%	2.9%	1.5	3.0%	2.6%	3.6%	-0.6
7. 起業したい	2.1%	1.6%	0.8%	1.3	1.8%	1.8%	0.8%	1.0	2.8%	1.2%	0.8%	2.0
8. 大学院等へ進学したい	4.8%	5.4%	5.1%	-0.3	1.8%	2.3%	2.4%	-0.6	10.8%	11.9%	10.5%	0.3
9. 留学したい	2.2%	1.6%	1.6%	0.6	2.3%	1.6%	2.2%	0.1	2.1%	1.8%	0.4%	1.7
10. 留年するので卒業しない	0.1%	0.1%	0.4%	-0.3	0.2%	0.1%	0.2%	0.0	-	-	0.9%	-0.9
11. その他	0.6%	1.3%	1.5%	-0.9	0.7%	1.4%	1.7%	-1.0	0.3%	0.9%	1.2%	-0.9

■ 卒業後の志望進路【第1志望】（志望進路決定者／単一回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
1. 民間企業に就職したい	83.1%	84.4%	81.4%	1.7	83.3%	85.7%	83.9%	-0.6	82.8%	81.6%	76.3%	6.5
2. 公務員として就職したい	6.1%	5.9%	8.2%	-2.1	7.5%	6.9%	9.2%	-1.7	3.3%	3.9%	6.2%	-2.9
3. 教員として就職したい	2.0%	0.9%	0.6%	1.4	2.2%	1.0%	0.6%	1.6	1.5%	0.7%	0.5%	1.0
4. 医師・歯科医師・看護師として就職したい	0.5%	0.2%	0.4%	0.1	0.2%	-	0.1%	0.1	1.2%	0.6%	1.0%	0.2
5. 2-4以外の非民間組織・団体に就職したい	3.2%	2.5%	2.6%	0.6	3.5%	2.6%	2.4%	1.1	2.5%	2.1%	2.9%	-0.4
6. 起業したい	0.3%	0.4%	0.4%	-0.1	0.5%	0.6%	0.2%	0.3	-	-	0.8%	-0.8
7. 大学院等へ進学したい	3.4%	4.2%	4.1%	-0.7	1.3%	1.3%	0.9%	0.4	7.6%	10.1%	10.5%	-2.9
8. 留学したい	1.0%	0.4%	0.6%	0.4	1.1%	0.5%	0.9%	0.2	0.8%	0.3%	-	0.8
9. 留年するので卒業しない	-	-	0.4%	-0.4	-	-	0.2%	-0.2	-	-	0.9%	-0.9
10. その他	0.4%	1.2%	1.3%	-0.9	0.5%	1.4%	1.5%	-1.0	0.3%	0.7%	0.8%	-0.5

■ 就職志望者における就職活動実施率（就職志望者／単一回答）

		2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体		3.0%	4.5%	3.5%	-0.5
文理	文系	3.2%	4.6%	4.0%	-0.8
	理系	2.4%	4.3%	2.4%	0.0
性別	男性	3.4%	5.4%	4.3%	-0.9
	女性	2.5%	3.4%	2.5%	0.0
地域	関東	3.0%	5.2%	3.3%	-0.3
	中部	4.0%	3.0%	3.0%	1.0
	近畿	2.6%	4.9%	2.8%	-0.2
	その他地域・計	2.5%	3.7%	4.8%	-2.3

《データ集》Ⅱ） 就職内定率、内定企業の志望度、入社意向、進路確定率（卒業時点）

■ 就職志望者における就職内定率（就職志望者／単一回答）

		2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体		95.9%	95.4%	96.7%	-0.8
文理	文系	95.4%	94.7%	96.5%	-1.1
	理系	97.0%	97.0%	97.1%	-0.1
性別	男性	95.2%	95.1%	96.4%	-1.2
	女性	96.8%	95.8%	97.0%	-0.2
地域	関東	96.4%	96.5%	97.1%	-0.7
	中部	96.0%	94.3%	97.7%	-1.7
	近畿	96.8%	94.2%	95.5%	1.3
	その他地域・計	93.8%	95.8%	96.4%	-2.6

■ 内定企業の志望度（就職志望者・1社以上内定保有者／複数回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
第1志望(群)	78.4%	83.3%	78.4%	0.0	77.0%	81.6%	76.5%	0.5	81.4%	86.9%	82.5%	-1.1
第2志望(群)	14.4%	11.2%	11.8%	2.6	14.9%	12.2%	11.5%	3.4	13.4%	8.9%	12.5%	0.9
第3志望(群)	3.4%	3.4%	3.4%	0.0	3.6%	3.9%	4.2%	-0.6	2.9%	2.1%	1.6%	1.3
第4志望(群)以下	3.7%	2.3%	2.4%	1.3	4.0%	2.9%	2.8%	1.2	3.2%	1.1%	1.4%	1.8
志望していない	4.9%	3.7%	5.3%	-0.4	5.3%	4.3%	6.2%	-0.9	4.2%	2.3%	3.4%	0.8

■ 内定企業の入社意向（就職志望者・1社以上内定保有者／単一回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
入社したい/ 入社したい企業がある	83.4%	86.7%	79.5%	3.9	83.0%	85.9%	78.8%	4.2	84.3%	88.5%	80.8%	3.5
どちらかというに入社したい/ どちらかというに入社したい企業がある	11.6%	10.1%	16.2%	-4.6	11.7%	10.8%	16.5%	-4.8	11.6%	8.6%	15.6%	-4.0
どちらともいえない	3.3%	2.2%	2.0%	1.3	3.6%	2.7%	1.9%	1.7	2.6%	1.2%	2.4%	0.2
どちらかというに入社したくない/ できれば入社したくない	1.3%	0.7%	1.2%	0.1	1.7%	0.5%	1.6%	0.1	0.6%	1.2%	0.4%	0.2
入社したくない	0.4%	0.4%	1.0%	-0.6	0.1%	0.2%	1.1%	-1.0	0.9%	0.6%	0.9%	0.0

■ 卒業後の進路確定率（全体／単一回答）

		2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
全体		95.5%	93.4%	96.0%	-0.5
文理	文系	94.4%	92.7%	95.8%	-1.4
	理系	97.9%	95.0%	96.3%	1.6
性別	男性	94.8%	93.1%	95.1%	-0.3
	女性	96.5%	93.8%	97.1%	-0.6
地域	関東	95.2%	94.1%	95.8%	-0.6
	中部	95.4%	95.0%	97.7%	-2.3
	近畿	95.7%	91.2%	97.1%	-1.4
	その他地域・計	96.1%	93.8%	93.7%	2.4

《データ集》Ⅲ） 学業・就職活動・プライベートの時間割合、地方で働くことについて

■ 学業・就職活動・プライベートの時間割合（就職志望者／実数回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 2月中	2019年卒 11月中	2018年卒 2月中	前年 同月差	2019年卒 2月中	2019年卒 11月中	2018年卒 2月中	前年 同月差	2019年卒 2月中	2019年卒 11月中	2018年卒 2月中	前年 同月差
学業	27.1	45.5	26.4	0.7	16.1	39.5	16.1	0.0	50.4	58.6	49.1	1.3
就職活動	9.3	5.7	9.1	0.2	10.1	6.7	9.5	0.6	7.5	3.5	8.1	-0.6
プライベート	63.7	48.8	64.6	-0.9	73.8	53.8	74.4	-0.6	42.1	37.9	42.8	-0.7

■ 地方で働くことについて（就職志望者／単一回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
働きたい	17.6%	14.5%	13.6%	4.0	17.9%	15.9%	14.8%	3.1	17.1%	11.5%	10.8%	6.3
どちらかという働きたい	15.8%	18.3%	19.4%	-3.6	16.4%	17.9%	19.0%	-2.6	14.6%	19.2%	20.2%	-5.6
どちらともいえない	27.4%	28.3%	26.0%	1.4	24.8%	27.3%	24.0%	0.8	33.0%	30.6%	30.7%	2.3
どちらかという働きたくない	22.6%	24.2%	24.1%	-1.5	22.4%	24.2%	25.2%	-2.8	22.9%	24.3%	21.7%	1.2
働きたくない	16.5%	14.7%	16.9%	-0.4	18.5%	14.9%	17.1%	1.4	12.4%	14.3%	16.5%	-4.1

■ 地方で働くことについて（就職活動実施者／単一回答）

	【全体】				【文系】				【理系】			
	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差	2019年卒 卒業	2019年卒 12月1日	2018年卒 卒業	前年 同月差
働きたい	29.2%	18.1%	24.7%	4.5	29.1%	13.3%	29.4%	-0.3	29.3%	28.5%	8.4%	20.9
どちらかという働きたい	12.2%	6.0%	19.7%	-7.5	11.9%	0.9%	13.3%	-1.4	13.6%	17.0%	42.0%	-28.4
どちらともいえない	24.7%	42.8%	24.5%	0.2	19.2%	43.7%	23.9%	-4.7	43.5%	41.0%	26.8%	16.7
どちらかという働きたくない	14.2%	19.3%	20.1%	-5.9	16.1%	28.1%	19.4%	-3.3	7.6%	-	22.8%	-15.2
働きたくない	19.7%	13.8%	10.9%	8.8	23.7%	13.9%	14.1%	9.6	6.1%	13.6%	-	6.1

※ 集計対象数が50に満たないため、傾向値としてご活用ください。